

顕彰事業の審査結果について

平成17年から会員の行った優れた社会貢献事業を顕彰する「社会貢献大賞」を実施し、マスコミ始め内外に多くの感動と反響を与えてきた。第7回の「社会貢献大賞」については、平成23年1月から12月までの一年間に行った社会貢献活動を対象として、都府県方面遊協が実施した事業のほか、規模は小さくとも地域への貢献度の高い支部組合や組合員ホールが実施した事業を、事業の実施主体ごとに募集した。

1. 募集結果

2月末日に申請をメ切った結果、27都府県方面遊協から73件の申請があり、内訳は、都府県方面遊協が実施したもの28件、支部組合が実施したもの17件、組合員ホールが実施したもの28件であった。

昨年は33の都府県方面遊協から、実施主体別に、都府県方面遊協28件、支部組合26件、組合員ホール34件、合計88件であり、支部組合が実施した社会貢献活動の申請が減少した。

2. 審査結果

4月4日に「社会貢献活動審査委員会」(堀田力委員長、脇田直枝委員長代行)が開催され、企画の独創性、実施効果、継続性、地域からの期待度などの点から、委員会で議論、審査し、第7回社会貢献大賞の顕彰事業を決定した。社会貢献大賞に選ばれた東京都遊技業協同組合が実施した「石巻湊地区ボランティア隊派遣」事業をはじめ、審査の結果と顕彰事業の詳しい事業内容は、この「社会貢献活動年間報告書」に記載されており、会員相互の共有財産として活用していくこととする。

なお、結果的に顕彰には至らなかったものの、高く評価され、最終審査にノミネートされた事業は次のとおりである。

都府県方面部門

宮城県遊技業協同組合

事業名:「盲導犬育成支援事業」事業

神奈川県遊技場協同組合

事業名:「『福祉車両の贈呈』

～今次決定で延べ200台を突破～」事業

滋賀県遊技業協同組合

事業名:「社会福祉事業者に対する

福祉車両とふれあい基金の贈呈」事業

支部組合部門

東京都遊技業協同組合 北沢組合

事業名:「福祉車両寄贈」事業

大阪府遊技業協同組合 平野遊技業組合

事業名:「盲導犬と聴導犬の育成のための継続的な支援」事業

大阪府遊技業協同組合 東住吉遊技業組合

事業名:「地域防犯活動」事業

広島県遊技業協同組合 呉遊技業防犯協力会

事業名:「呉市の暴力排除・環境浄化活動による
明るい地域社会の実現」事業

組合員ホール部門

岩手県遊技業協同組合 株式会社友福

事業名:「継続16年目となる敬老パチンコ大会」事業

東京都遊技業協同組合 トリックスターズ・アリア有限会社

事業名:「ドッジボール首都圏対決2011
『ヒノマルカップ』特別協賛」事業

兵庫県遊技業協同組合 株式会社ウメダ

事業名:「地域で孤立する高齢者の『絆』づくり支援」事業

愛媛県遊技業協同組合 有限会社善

事業名:「ビーチを救え! ストップ・ザ・CO2
第5回エコカップの開催」事業